

目次 Contents

- | | |
|------------------|---------------|
| 3 人権の世紀 | 20 下野市消防団活動 |
| 4 まちの話題 | 21 下野市消防団員募集 |
| 6 年末年始のお知らせ | 22 新・下野市風土記 |
| 8 令和2年度上半期の財政状況 | 23 レッツスポーツ |
| 10 保健便り | 24 確定申告はご自宅から |
| 12 環境トピックス | 25 国民年金だより |
| 14 障がいのある方への就労支援 | 26 図書館だより |
| 16 障がい福祉瓦版 | 28 暮らしの情報 |
| 17 理科学研究展覧会審査結果 | 38 12月のカレンダー |
| 18 下野市観光フォトコンテスト | 39 地域おこし協力隊通信 |
| 19 しもつけスタンプラリー | 40 イベントカレンダー |

今月の表紙

誰もが働きやすい環境づくりを応援します

今月の表紙は、ワーク・ライフ・バランス推進事業所として本市で初めて認定された市内8社11事業所の皆さまです。

ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定制度は、①労働環境の改善、②柔軟な働き方の推進、③育児・介護と仕事の両立支援、④社員の自己啓発・キャリアアップ及び地域貢献活動、⑤女性活躍の推進の5つの分野に関する取り組みを促進するため、今年度

からスタートしました。今回、推進事業所として認定されたのは、(株)のざわ屋、(株)山本造園土木、(株)栃木銀行小金井支店・自治医大駅前出張所、(株)栃木銀行石橋支店、日昌測量設計(株)下野営業所、(株)竹葉建設、岡本建設(株)、足利小山信用金庫石橋支店・小金井支店、(株)須藤工業です。

認定期間は3年間、毎年認定していきます。申請方法などお気軽にご相談ください。

今月の何の日

12月17日 飛行機の日

1903年のこの日、アメリカのライト兄弟ことウィルバー・ライトとオーヴィル・ライトが、動力飛行機の有人飛行に世界で初めて成功したことに由来しています。

兄弟は、自転車店を経営しながら、飛行機の研究を行いました。まず、風洞と呼ばれる送風システムを自作して翼の試験を行い、選び抜いた型の翼で、グライダーの試作機を作成しました。次に、グライダーによる実験を行い、データを収集するとともに、飛行技術を身につけていきました。

2人が実験場所として選んだのは、ノースカロライナ州キティホーク。安全に実験を行うため、安定した強風が吹いている場所を气象台に問い合わせ選んだといわれています。

2人の動力飛行機、ライト・フライヤー号の初飛行の舞台となったのも、この場所でした。操縦者は弟のオーヴィルで、4回の飛行を試み、1回目の飛行時間は12秒、飛行距離は約36.5mでしたが、4回目には59秒、約259m飛行しました。

ちなみに、日本での初飛行は1910(明治43)年のこと。徳川好敏と日野熊蔵がヨーロッパに派遣されて飛行機の操縦技術を学び、12月19日、東京の代々木練兵場(現在の代々木公園)で徳川が飛行時間4分、飛行距離3,000mの飛行に成功しました。実は、これに先立つ12月14日に日野も飛行に成功していましたが、公式の記録会ではなかったことから「滑走中あやまって離陸」したとされ、「日本初飛行の日」は12月19日となっています。

■人口と世帯(11月1日現在)

人口/60,209人(-25)、男性/29,996人(-16)、女性/30,213人(-9)、世帯数/24,669世帯(0)

下野市公式
ツイッター

市ではホームページの最新情報や、災害発生時の避難場所などの情報配信を行います。右の二次元コードからアクセスできます。

下野市公式アカウント @city_shimotsuke

